

# 世 界 史

## 注 意

1. 問題は全部で10ページである。
2. 解答用紙は(その1)(その2)がある。(その1)はマーク・シートになっている。
3. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている)。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
6. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

### マーク・シート記入上の注意

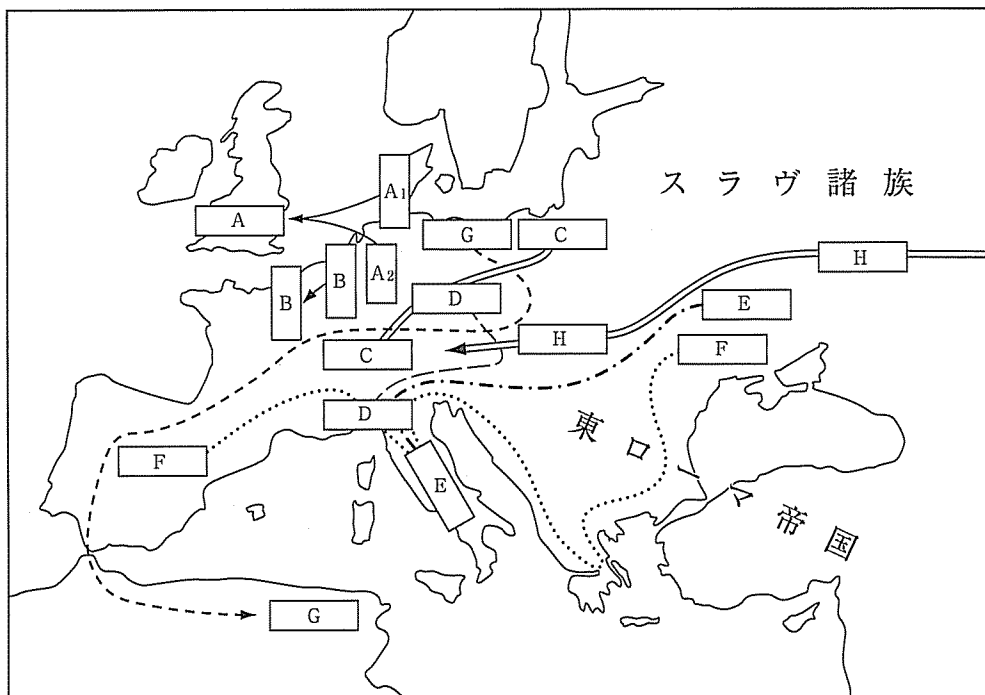
1. HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	●	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 4世紀後半に始まった民族大移動の経路を示した地図に関する下記の問いに答えなさい。(解答用紙その1を使用)



- 選択肢 ① ケルト人  
 ② 西ゴート人  
 ③ 東ゴート人  
 ④ アングロ・サクソン人  
 ⑤ フン人  
 ⑥ フランク人  
 ⑦ デーン人  
 ⑧ ブルグンド人  
 ⑨ ヴァンダル人  
 ⑩ ランゴバルド人

問 1 地図中の記号Bに該当する民族名を上記の選択肢①～⑩から一つ選んで記号をマークしなさい。

問 2 地図中の記号Cに該当する民族名を上記の選択肢①～⑩から一つ選んで記号をマークしなさい。

問 3 地図中の記号Eに該当する民族名を上記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 3

問 4 地図中の記号Fに該当する民族名を上記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 4

問 5 地図中の記号Gに該当する民族名を上記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 5

問 6 地図中の記号Hに該当する民族名を上記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 6

問 7 A民族がイングランドで建設した七王国を統一した人物を下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 7

- |         |            |
|---------|------------|
| ① エグバート | ② アラリック    |
| ③ ロロ    | ④ アルフレッド大王 |

問 8 C民族に属す人物がイスラーム軍の侵入を阻止した732年の戦いの名称として正しいものを下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 8

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| ① カタラウヌムの戦い | ② クレシーの戦い        |
| ③ テルモピレーの戦い | ④ トゥール・ポワティエ間の戦い |

問 9 E民族の王で、5世紀後半にイタリアに侵入し王国を建国した人物として正しいものを、下記の選択肢から一つ選んで記号をマークしなさい。 9

- |         |            |
|---------|------------|
| ① アッティラ | ② テオドリック   |
| ③ オドアケル | ④ ユスティニアヌス |

問10 E民族およびG民族を滅ぼした皇帝の業績として正しいものを下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 10

- ① 軍管区制の制定
- ② 三圃制の推進
- ③ 聖像禁止令の発布
- ④ 『ローマ法大全』の完成

問11 D民族はE民族の滅亡後、イタリア半島に深く侵入し、現在まで続いている地域名をイタリアに残した。その地域を代表する都市として正しいものを、下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 11

- ① ヴェネツィア
- ② ジェノヴァ
- ③ ピサ
- ④ ミラノ

問12 H民族ののち東方からヨーロッパに侵入し、6世紀後半から9世紀にかけて現在のハンガリーのほぼ全域を支配した民族に該当するものを下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 12

- ① マジャール人
- ② フィン人
- ③ ザクセン人
- ④ アヴァール人

問13 ゲルマン民族がキリスト教化した際、当初属した宗派として正しいものを下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 13

- ① アリウス派
- ② ネストリウス派
- ③ アタナシウス派
- ④ アルビジョワ派

問14 土地をローマ教皇に寄進して最初の「教皇領」を成立させた人物として正しいものを下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 14

- ① カール大帝
- ② ピピン
- ③ カール・マルテル
- ④ クローヴィス

問15 問14に関連して。最初の「教皇領」の中心地にあり、6世紀の荘厳な壁面モザイクで知られる教会堂として正しいものを下記の選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 15

① サン・ヴィターレ聖堂

② サン・マルコ大聖堂

③ ハギア・ソフィア聖堂

④ アーヘン大聖堂

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。(解答用紙その2を使用)

アッバース朝は、( a )年に、ウマイヤ朝の体制に不満を持つ人々による運動によって成立した。運動の主体となったのは、アリーとその子孫のみがムスリムの最高指導者になれると主張した( b )の人々であった。また、ウマイヤ朝時代に税制面で差別されていた非ムスリムや改宗ムスリムも運動を支持した。

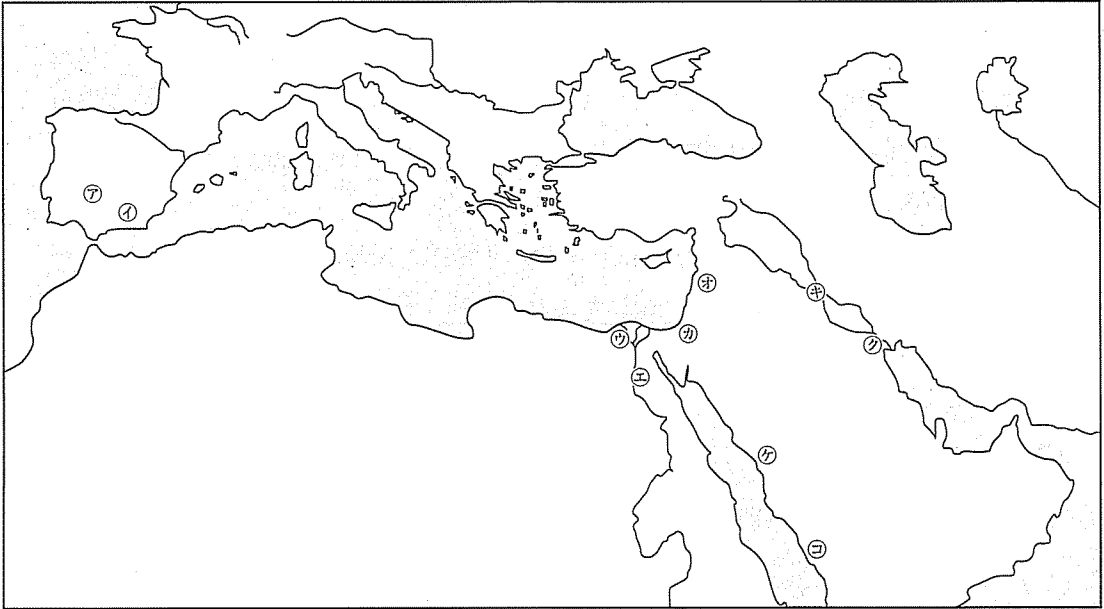
アッバース朝では、( c )と呼ばれる地租がアラブ人ムスリムにも課されるようになるなど、アラブ人ムスリムの特権が廃され、( d )に基づく政治が行われた。このため、ウマイヤ朝をアラブ帝国、アッバース朝を( e )帝国と呼び、両者を対比する。なお、ウマイヤ朝の一族はイベリア半島に逃れ、( f )年に( g )を首都とする後ウマイヤ朝をたてた。

アッバース朝第2代カリフの( h )は王朝の繁栄の礎を築いた。ウマイヤ朝の首都はシリアの( i )であったが、彼はティグリス川沿いに新都( j )を建設した。( j )は、内陸ユーラシア、地中海世界、インド洋へと続く道の交差点となり、大いに栄えた。( h )は、パフラヴィー語やギリシア語、シリア語の文献をアラビア語へ翻訳する活動の端緒を開いた人物でもある。9世紀には翻訳活動はさらに進み、哲学や医学、数学、天文学などの学問が飛躍的に発達した。751年の( k )の戦いをきっかけにムスリムが製紙法を学び、知識の記録・伝達が容易になっていたことも、この発展を後押しした。哲学では、「万学の祖」とよばれた古代ギリシアの哲学者( l )の作品がよく研究された。数学の分野では、850年頃に、イラン系の( m )によって最も古いアラビア語代数学書の一つが書かれた。

第5代カリフの( n )の時代は、アッバース朝の最盛期であるとともに、支配地域に分裂の傾向が生じた時代でもある。9世紀後半には、アッバース朝の東西に独立王朝が成立した。とくに、チュニジアに発した( b )の( o )朝は、969年にエジプトを占領して新都( p )を建設し、アッバース朝に大きな脅威を与えた。

問 1 空欄( a )～( p )にあてはまる人名・語句・年号を解答欄に記しな  
さい。

問 2 問題文中の( g ), ( i ), ( j ), ( p )にあてはまる都市を  
下の地図の㉗～㉛から一つずつ選び、その記号を解答欄に記しなさい。



〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。(解答用紙その1を使用)

ヨーロッパの芸術や建築の歴史をみると、古典主義的な価値観が台頭する時代と後退する時代が交互に現われていることに気づく。

古典文化の復興といえば、まずルネサンスが想起されよう。中心地フィレンツェで15世紀半ばに献堂されたサンタ・マリア大聖堂は、<sup>(1)</sup>縦横の均整を欠くほど高い尖塔と尖頭アーチを特徴とする中世の建築とは明らかに異なっており、古典の様式の復興を象徴する。ヴァザーリは『美術家列伝』(1550年初版、1568年改訂増補版)において、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロらが、<sup>(3)</sup>古典古代の理想的芸術を再生させたと語った。

しかし17世紀になると端正なルネサンス様式の反動として、古典主義の原理から逸脱するような誇張的表現にあふれ、<sup>(4)</sup>豪壮・華麗な芸術様式が広まった。建築ではヴェルサイユ宮殿、絵画では  などがこの様式を代表する。音楽でも、, ヘンデルらによって、宮廷文化にふさわしい壮麗な教会音楽や器楽曲が生み出された。

もっとも、同じ時期、文学の世界においては、合理性や形式美を重んじる古典主義文学が、まずフランスにおいて確立されている。遅れて18世紀にはドイツでも  やシラーによって古典主義文学が完成され、やはり形式美を重んじる古典派音楽も完成された。ただ  やシラーは、古典主義文学の完成者であると同時に、個性を尊重し人間感情の自然な発露を求めたいわゆる「疾風怒濤」運動の先頭に立った作家であり、古典派のみならず19世紀ロマン主義のドイツ歌曲の作曲家たちにとっても靈感の源泉でありつづけた。<sup>(7)</sup>絵画では  が『ナポレオンの戴冠式』など格調高い古典主義の傑作を残しているが、19世紀初頭には情熱的・幻想的なロマン主義の画風がおこった。

19世紀後半になると、古典主義・ロマン主義のいずれとも異なり、社会や人間を客観的にありのままに描こうとする写実主義、それをさらに強調し、社会の矛盾を追究して人間の俗悪な部分も描写する自然主義の思潮が広がった。<sup>(8)</sup>

写実主義・自然主義の流れは絵画にもみられ、フランスには、農民生活や民衆<sup>(10)</sup>



を描く画家が現われた。さらに19世紀末に近づくと、光と色彩を重視して、対象から受ける直接的な印象を表現しようとする画家の流派<sup>(11)</sup>も生まれ、芸術の様式は多岐にわたるようになってゆく。

問 1 下線部(1)に関連して。この聖堂の大円蓋を完成した建築家を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 **16**

- ① ジョット
- ② ドナテルロ
- ③ ブラマンテ
- ④ プルネレスキ

問 2 下線部(2)に関連して。この建築様式の実例を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 **17**

- ① クリュニー修道院
- ② サン・ピエトロ大聖堂(ヴァチカン)
- ③ ノートルダム大聖堂(パリ)
- ④ ピサ大聖堂

問 3 下線部(3)に関連して。彼らいわゆる三大巨匠の作品ではないものを選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 **18**

- ① 『ヴィーナスの誕生』
- ② 『最後の審判』
- ③ 『最後の晩餐』
- ④ 『聖母子像』

問 4 下線部(4)に関連して。この芸術様式の名称を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 **19**

- ① ゴシック
- ② バロック
- ③ ロココ
- ④ ロマネスク

問 5 **ア** に入らない画家を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 **20**

- ① エル・グレコ
- ② ベラスケス
- ③ ルーベンス
- ④ ワトー

問 6  に入る作曲家を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。

- ① ハイドン                      ② バッハ                      ③ ムリリヨ                      ④ リスト

問 7 下線部(5)に関連して。フランス古典主義の劇作家としてふさわしくない人物を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。

- ① コルネイユ                      ② モリエール  
③ モンテーニュ                      ④ ラシーヌ

問 8  に入る人物を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。

- ① グリム兄弟                      ② ゲーテ                      ③ ハイネ                      ④ バイロン

問 9 下線部(6)に関連して。古典派音楽の完成者の一人とみなされる作曲家を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。

- ① チャイコフスキー                      ② ベルリオーズ  
③ モーツァルト                      ④ ワグナー

問10 下線部(7)に関連して。そうした古典派からロマン主義にかけてのドイツ歌曲の作曲家としてふさわしくない人物を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。

- ① シューベルト                      ② シューマン  
③ ショパン                      ④ ベートーヴェン

問11  に入る画家を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。

- ① アンゲル                      ② ゴヤ                      ③ ダヴィド                      ④ ドラクロワ

問12 下線部(8)に関連して。フランスの写実主義作家としてふさわしくない人物を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 27

- |          |         |
|----------|---------|
| ① スタンダール | ② デイケンズ |
| ③ バルザック  | ④ フロベール |

問13 下線部(9)に関連して。『人形の家』などを残し、「近代演劇の父」と称される自然主義の劇作家・詩人を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 28

- |            |           |
|------------|-----------|
| ① イブセン     | ② トゥルゲーネフ |
| ③ ドストエフスキー | ④ トルストイ   |

問14 下線部(10)に関連して。そうした自然主義・写実主義のフランスの画家としてふさわしくない人物を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 29

- |          |      |
|----------|------|
| ① クールベ   | ドーミエ |
| ③ ブリュエール | ミレー  |

問15 下線部(11)に関連して。この流派の画家としてふさわしくない人物を選択肢①～④から一つ選んで記号をマークしなさい。 30

- |      |      |         |       |
|------|------|---------|-------|
| ① マネ | ② モネ | ③ ルノワール | ④ ロダン |
|------|------|---------|-------|